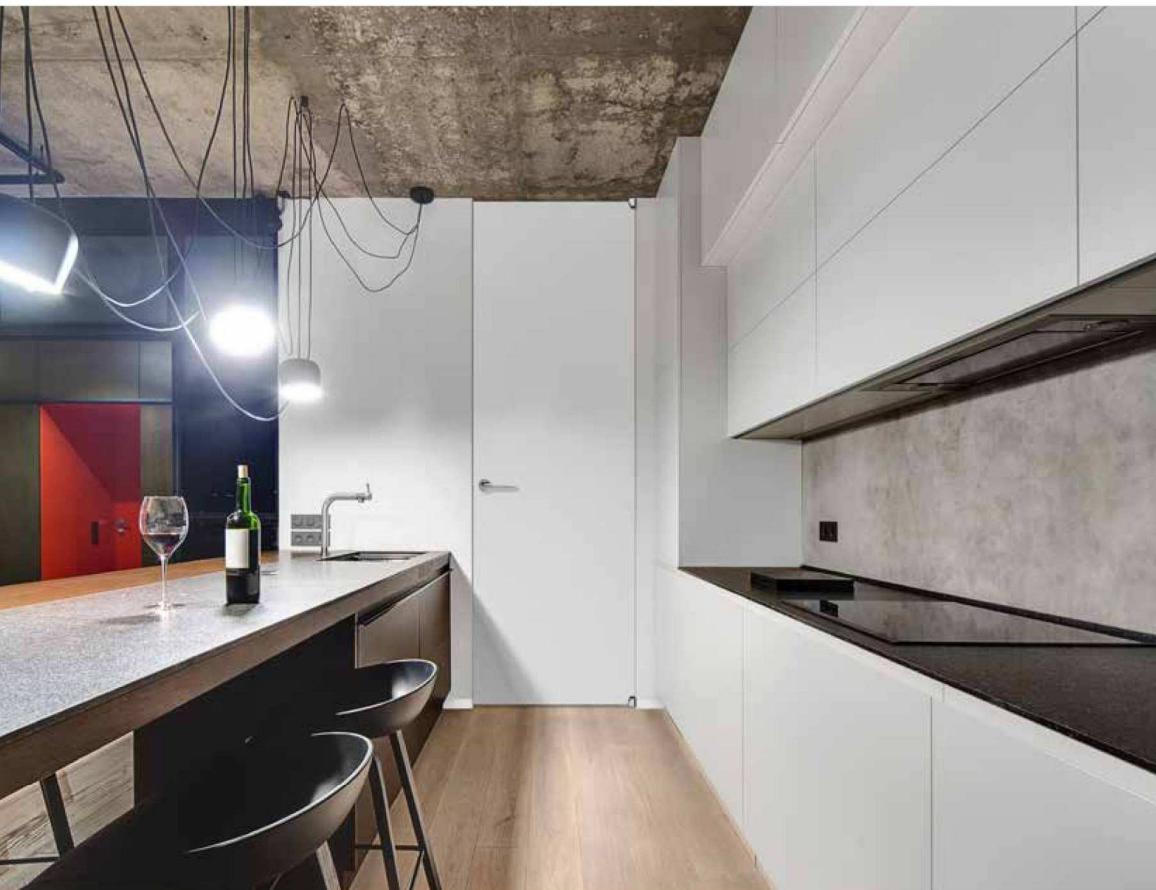


CUBE

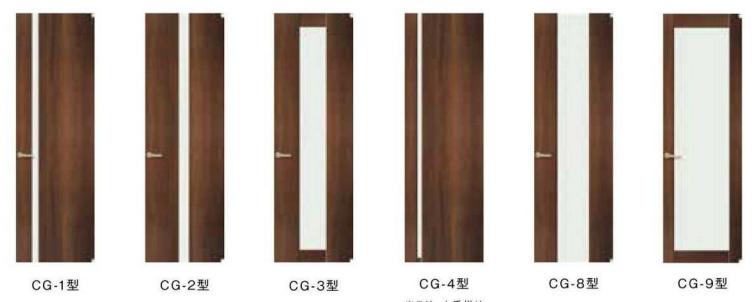
キューブ

2005年のフルハイドア[®]誕生以来、常に進化を遂げながら今に続く定番モデルです。

金物を極力目立たせず、無駄を省いたシンプルなスタイルは、框ドアを中心とした華美な装飾が主流であった当時の日本のドアデザインに革命をもたらしました。



Design Variation



FULL HEIGHT DOOR[®]
kamiya

扉厚 40 mm

Kamiya
[片開き戸・片引き戸]

FULL HEIGHT DOOR®

2019年、フルハイドア®は全てのシリーズで
扉厚が40mmと厚くなります
薄くすることで価値を下げていく日本のドア
この流れにKAMIYAは逆らいます
誰の真似もしない
KAMIYAは独自の道を突き進みます



Kamiya



MC-4型（SH）

CLOSET

クローゼット

本当に上質な空間づくりをする人はクローゼットにまでこだわります。

KAMIYA のフルハイトクローゼットは高さが天井まであるので、まるで壁のよう。

枠がないフラットデザインに壁と同色の白い扉を合わせれば

お部屋をお洒落に演出することができます。

高級感のあるお部屋であればドアに合わせて

天然銘木の突板塗装で本物感を存分に出すのも良いでしょう。

フルハイトクローゼットがお部屋の完成度を高めます。

Design concept

デザインコンセプト

床と垂直に仕切り壁が立ち、壁付のドアを開閉する海外の家とは違い

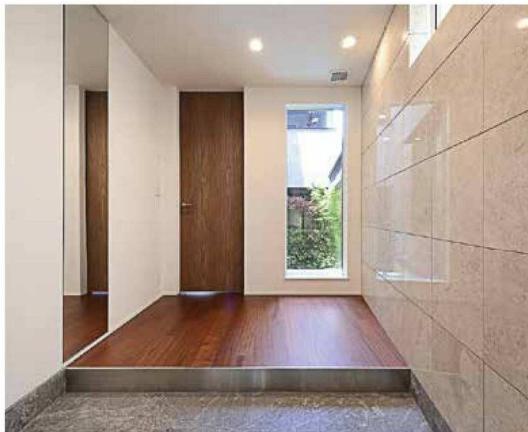
元々日本には壁と言う概念は存在せず、柱の間に渡した鴨居の下を水平に行き来する
襖や障子で部屋を仕切っていました。

これはしめ縄1本で常世と現世を分けたり、野原に毛氈を敷けばそこが茶室となるといった

古来より日本人に根付いている水平思考によるものです。

KAMIYAはドア枠を排し、壁とドアを一体化させる事で日本人のDNAが持つ
デザインの感性に訴えかけたのです。

心地のいい空間を提供したいと願うKAMIYAの原点がここにあります。



洗練されたドアデザイン

シンプルでモダンなデザインが特長のフルハイドア®。直線的なデザインと無駄を一切省いたフォルムでシャープな印象はお部屋を洗練された空間に導きます。また、美しい木目のバリエーションを豊富にそろえ、上質な空間づくりを演出します。



完全枠レス納まりによる壁面化

フルハイドア®を語る上で欠かせない「壁面化」。ドアを閉めたときの、壁とフラットになる独特の納まりはこれまでの室内ドアでは表現の出来なかったすっきり感を実現しました。



引き戸やクローゼットにもこだわりのデザイン

「フルハイドア®」の表層デザインは、洋の東西を問わず現代の住宅になじむデザインを基本としています。

シンプルなデザインと落ち着いた色彩で空間の趣きを演出できるよう、引き戸やクローゼットも豊富なバリエーションをご用意。



左：引手金物を完全になくし、細いスリットラインが美しい手掛けタイプ。
上：金物の取手がなく、扉の上から下まで手掛けになっている取手レスクローゼット2型
デザイン。フルフラットなので壁面のような表現が実現できます。

KAMIYA独自の見えない枠

フルハイドア®の枠は一見存在していないかの様に目立たない仕様になっています。意匠性や施工性の異なる2種類からお選びください。



その名のとおり、「こっそり」と壁の中に存在して枠の機能を果たす
ステルス枠は、従来のドアの納まりの常識を超えた、全く新しい形状。
これによりドアを壁面化させ、すっきりとした空間が生まれ出されます。



枠を壁厚内の大きさまでコンパクトにし目立たず、それでいて枠の機能をしっかりと持っているインセット枠。調整機能がついているので、
枠の取付時や経年変化時のメンテナンスの際には簡単に建て付け調整
が可能です。

CUBE シリーズとコーディネートが出来るクローゼット

CUBE

キューブ



Color

オレフィンシート仕様



マニッシュウォルナット
MN



レディウォルナット
LW



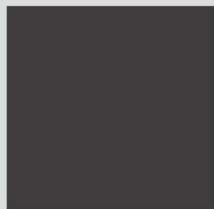
スモークチェスナット
SC



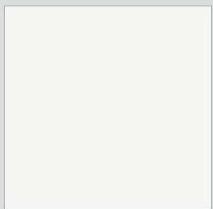
ブリティッシュオーク
BO



アイリッシュグレイ
IG



サイレントブラック
SB 木目なし



シェルホワイト
SH 木目なし



CF-1型 (SH)



CG-1型 (SH)

Closet Handle



Handle



HUタイプ
マットホワイト



HDタイプ
ブラック



YFタイプ
エナメルホワイト



YEタイプ
ブラック

■各引手サイズ/40mm×110mm